

地域でボランティアとして活躍している「活動者」をリレー方式で紹介しします。



雨貝安代さん

地域でボランティアとして活躍している「活動者」をリレー方式で紹介しします。今回は「ボランティア音楽会 あおぞら」の熊倉あい子さんからバトンを引き継いだ「りぷりんと・文京」の雨貝安代さんに、活動内容や活動をはじめたきっかけなどをお聞きしました。

Q 現在どのような活動をされていますか？

文京区内の高齢者施設や保育園、子育て広場、児童館などを訪問して、絵本の読み聞かせをする活動をしています。

Q 活動をはじめたきっかけは何ですか？

区が主催している「絵本の読み聞かせ講座」を受けたことがきっかけです。なんとなく楽しそうな講座だと思い、受講したのですが、その講座で団体のことを知り、入会しました。団体に所属してからは、毎月定例会で活動の報告をしたり講師をお呼びして研修を行ったりして、スキルアップを目指しながら、皆で和気あいあいと活動しています。



QRコードを読み取ると、りぷりんと・文京さんが行ったお話し会の音声を聴くことができます。「猫のボート」をぜひお楽しみください！



Q 活動をする上でやりがいに思うことは何ですか？

聴いてくださった方の反応が一番嬉しいです。「あ〜、おもしろかった！」と最高の誉め言葉をいただいたり、「また来てね」とハイタッチをしてくれたり、活動する中でたくさんの喜びをいただいています。また、素晴らしい新たな絵本に出会えることも楽しみの一つになっています。

Q これから何かはじめたいと思っている方へのメッセージをお願いします

ご自分の興味があることに果敢にチャレンジしてみてください。やってみて、自分にはちょっと難しいかなと思ったら、また次に向けて進んでもらえたらと思います。そんな風にながら、自分が楽しいと思える場所を見つけて、人生を楽しく過ごしてみるのもありだなあと。

※今回は雨貝安代さんよりバトンを引き継いだ「文京音訳講習OB会」の岩淵千恵子さんを紹介します。

地域連携ステーション ボランティア担当 TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp



どっとフミコムでは、ボランティア情報やワークショップ・イベント、文京区で活動されている団体の紹介など、さまざまな地域活動の最新情報を見ることができます。気になる情報は、どっとフミコムのサイトでチェックしてみてください！



<https://d-fumi.com>

ご相談
ください

ボランティアに関心がある方、興味を持った方、

やってみたい！ してほしい 話を聞きたい！

など、ボランティアについての質問や問合せ、ご相談を下記の地域連携ステーションボランティア担当までご連絡ください。

発行 社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 地域連携ステーション <https://www.bunsyakyo.or.jp>

〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-14 文京区民センター地下1階 開所日 月～金曜日(祝日年末年始除く)

TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp 窓口開所時間 8:30 ~ 17:15

ぼらんていあニュースは、封入ボランティアの皆さんのご協力のもと、お届けしています。いつもご協力ありがとうございます。

あなたらしく。はじめる、つながる。きっかけ応援誌！

ぼらんていあ 秋 ニュース

TAKE
FREE
ご自由に
お持ちください



令和6年9月発行

TOPICS

- 1 ボランティア受入団体・施設紹介
- 2 ボランティア募集情報/ボランティア募集をしたい方へ
- 3 私のボランティア活動
- 4 バトンをつなげる～活動者の声～

「地域とつながる」 若駒の里

若駒の里って、 どんな施設？

文京区立の生活介護施設として設立20周年を迎えます。知的に障がいのある32名の方が在籍しており、通所による生活支援や作業・創作的活動を通して地域で社会生活を送っています。



文京区立本郷福祉センター 若駒の里で、11月に「ほんわかまつり」が開催されます。お祭りを一緒に盛り上げてくれるボランティアさんを募集しております。お祭りの雰囲気を楽しみながらできる活動になりますので、ぜひみなさん足を運んでみてはいかがでしょうか？

「ほんわかと地域ととけこむ」をコンセプトに「ほんわかまつり」を11月16日(土)に開催します。今年は創設20周年を迎えるにあたり、今まで支えてくださった皆さま、そして地域の方々への感謝と共に、より施設を知っていただく1日にしたいと思います。



普段の活動で作している作品の展示や物販、小さなお子様も楽しめる手作りのゲームコーナーとして昨年度はスタンプラリーや缶バッジづくり、バルーンアート、巨大ボーリングを体育館に設定しました。他には昼食・軽食コーナーで皆さまをお待ちしております。

ボランティア募集中！

模擬店やゲームコーナーのお手伝い等を通して利用者や職員と共にお祭りを盛り上げてくださる方を大募集しています。

時間 9:00 ~ 16:30

ボランティアが初めての方も、以前から気になっていた方も、ぜひお問合せください！

電話：03-3823-8091
(若駒の里)



地域連携ステーション ボランティア担当 TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

自宅でできるボランティア

現在
募集中!

- ブックカバー
- しおり
- 点字体験

何かを作るのが好きな方、お家に素敵な柄の紙袋や包装紙など余っている方がいらっしゃいましたら、しおりやブックカバーを作って、地域連携ステーションまでご持参ください。(郵送も可)
区内の図書館に皆さんがお作りになった作品をお渡しさせていただきます。

ブックカバーの作り方



しおりの作り方



点字体験



問合せ 地域連携ステーション ボランティア担当 TEL 03-3812-3114 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

障がいのある子どもたちと遊んでみませんか?

放課後等
デイサービスとは

- 障がいがあるお子さまに対して、学校が終わった後やお休みの日に学習支援や療育活動、遊びの提供などを行っています。

障がいのあるお子さまと一緒に遊びたい方、かかわってみたい方ぜひ一緒に活動してみませんか?
活動のことを聞いてみたいなどありましたら、お気軽にご連絡ください。

日時 平日 14:00~18:00
土・祝・長期休暇期間 10:00~16:00

場所 文京区向丘2丁目12-3 サンヒルズ東大前2階

内容 学習支援、子どもの療育支援

対象 18歳以上の方、障がい児支援に興味のある方、子どもと一緒に楽しく遊ぶ方

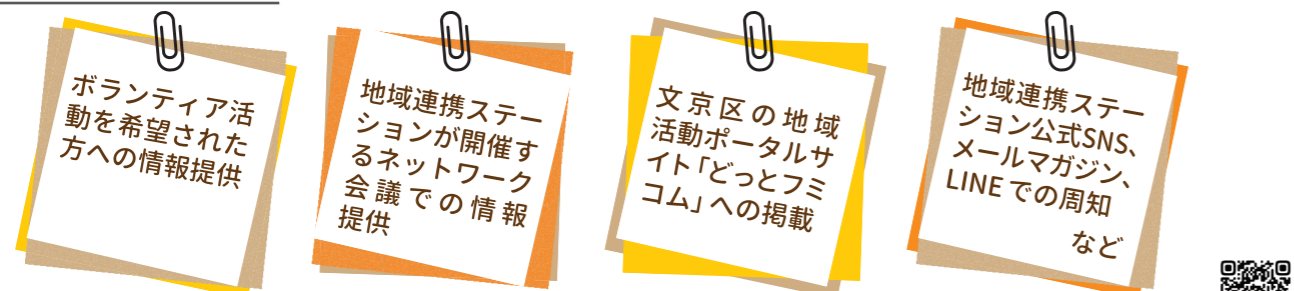
その他 交通費1000円まで支給

問合せ 放課後等デイサービス さんさん (担当:江野口) TEL 03-5832-9480 Eメール info-sunsun@wkaina.jp

ボランティアを募集したい方へ

文京区社会福祉協議会 地域連携ステーション ボランティア担当では、ボランティア募集の情報を収集・発信、ご相談内容に合わせたコーディネートを実施しております。

ボランティア募集の周知例



お取り扱いボランティア情報のルールなどもございますので、必ずご確認ください。気になった方は右側のQRコードをチェック!

問合せ 地域連携ステーション ボランティア担当 TEL 03-3812-3114 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

私のボランティア活動



文京区社会福祉協議会では、月に1度ちょっとしたボランティア活動の場「ツキイチ」を設けております。ツキイチに参加したことをきっかけに、区内のさまざまなところで活躍されている本間さんにお話を伺いました。

本間さん

ツキイチに参加してみようですか?

初めて参加させていただいた時から、とても「楽しい」イメージがあります。何度か参加しているうちに、学生さんや主婦の方など色々な方とお会いできて、そこに参加している方々と、皆でわいわいしながら協働で作上げていくことが私にとっては新鮮で楽しかったです。今後もできるだけ参加させていただきながら、いろんな出会いやお話を楽しみに活動したいと思っています。

やってみて良かったと思う活動

は〜と・ピア2さんでの活動ですね。利用者さんと同じ空間で、作業のお手伝いをさせていただいています。活動をする中で、施設の中に入ってみないと分からない職員さんの大変さなどに触れることもできました。利用者さんたちも季節等によって心のゆらぎがあり、そういった時の対応など、本当に大変なのだと感じます。その中で、せめて少しでも職員さんたちのお役に立てることがあるならばと思って、今も月に一度、一緒に作業させていただいています。一緒に参加しているボランティアさんたちと、「今日来てないの?」とか聞き合ったり、そういった繋がりができたことも、活動を続けている理由の一つです。

活動してみて、思ったこと

今は、は〜と・ピア2以外に真砂中央図書館でボランティア活動をしたり、イベントのボランティア活動に参加したりしています。最初は「何かしなきゃ」「何かないかな?」という思いを持ちながら、活動を探していて、とりあえずあの活動に参加してみようという感じでお伺いしました。実際にやってみると、「あ、これなら私でもできるわ」という感覚がしたので、それで自然と続いちゃっているような感じです。実際にやってみて思ったのは、やはり自分自身が楽しんでやるのがボランティアかなということです。活動の場で出会う方とお話をしたり、お仲間になったり、ボランティア活動には色々な楽しみがあるなと思います。それでちょっとだけでも人の為に、誰かの為に役立つことができているんだったら、それはそれで嬉しいかなあってという感覚で、私はボランティア活動を続けています。